

シリーズ200  
愛と人生の歌  
シャンソンに寄せて

SHUJI-KATO

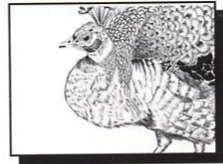


イラスト 浦山綾音

ミュージックオフィス エルム代表  
日仏シャンソン協会日本支局長

加藤修滋

フランス芸術文化勲章叙勲ピアニスト・  
作詞作曲家。アルゼンチンSADAICより、  
ピアノスアイレス・タンゴ市民証受賞。  
名古屋・吹上のライブ・ハウス「カフェ・  
コンセル・エルム」主宰。  
アリアンス・フランコフォン日本総代表。

お手本

ビートルズを擁し、東芝EMIがレコード  
業界を制した後、名門RCAですら出版大手  
BMGの軍門に下った激動の70年代。  
「こんな時こそ、海外アーティストとの直  
接契約で自主原盤を作ろう」と、逆転の発想  
をしたプロデューサーがいました。  
レーモン・ルフェーブル、リチャード・ク  
レイダーマンを世に出し、「ビクターの所を  
知らなければモグリ」と言われた所忠男氏が  
その人。  
当時、新進のシャンソン歌手・奥田晶子を  
銀巴里で見出し、ビクターと契約。いきなり  
パリでレコーディングの上、華々しいCDデ  
ビューをさせた鮮やかな手腕。  
97年にドリーム21を設立後も、彼女とタッ  
グを組み続けています。  
現在は、サリナ・ジョーンズと奥田晶子の  
新しい録音を中心に事業展開。20周年を前に  
「カルーソ/奥田晶子スーパー・ベスト」を  
リリースしたばかり。  
フランスと異なり、日本シャンソン界では  
歌手自身がCDや商品の自己管理からプロ  
モーションまでをする、個人事業主。  
自分の歌唱を客観的・専門的に評価・指導  
してもらえないまま、自己中心の陶醉型歌唱  
で才能を枯らす人が多いのが実情です。  
「歌手の個性を開花させ、熟成させる」と  
いう日仏シャンソン協会の理念のお手本は、  
奥田晶子を育て続ける名伯楽・所氏なのです。


日本シャンソン界を変革した名プロデューサーと歌手の  
歴史に残るディスコグラフィ



プロデューサー  
所 忠男

 思い出の扉	 澄んだ泉のほとり	 シャンソン歌手 奥田晶子
 人生は過ぎゆく	 愛する時	
 降り来ぬ青春	 思い出の扉 (DREAM21盤)	
 澄んだ泉のほとり (DREAM21盤)	 誰もいない海	 カルーソ 奥田晶子スーパー・ベスト

中華料理をカジュアルに  
テイクアウトもどうぞ



Joy China  
SHIN CHU KAKU  
東区東桜1-11-1オアシス21 ☎963・5801

ビル管理・オフィスレンタル  
株式会社 **サンナゴヤ**  
SUN NAGOYA  
SINCE1909  
名古屋市東区葵1-15-13  
☎052-937-6925 FAX052-934-0102

本物をもつよるこび  
宝石の中 **牧野**  
名古屋市中区栄4-1-1中ビル2F  
TEL 264-4807